



<新製品の紹介>

2003年11月18日

**IBM5577エミュレーション機能・二次元シンボル機能標準搭載
エントリータイプ・インパクト・プリンタ
「APTi PowerTyper M560/M260」**

**水平用紙パス方式・単票セットフリー機能を採用
水平ドットインパクト・プリンタ「APTi7400」の三機種を新発売**

ビジネス用プリンタの専門メーカーであるAPTi（株式会社アプティ、本社：神奈川県横浜市、資本金：4億2,660万円、代表取締役社長：山本 健治）は、IBM5577エミュレーション機能や二次元シンボル機能を標準搭載した「APTi PowerTyper M560/M260」および水平用紙パス方式を採用したドットインパクト・プリンタ「APTi7400」の三機種の販売、出荷を開始しました。

この度「APTi PowerTyper M550/M250」の後継機種として発売した「APTi PowerTyper M560/M260」は、印字速度を従来モデルより20%向上させると同時に、IBM5577エミュレーション機能や二次元シンボル機能等、エントリータイプながらPowerTyperシリーズの機能をフル搭載し、より幅広い業務に対応しています。

また「APTi7400」は、水平用紙パス方式による単票セットフリー機構（斜行自動補正）を標準装備することで単票の伝票印刷、主に「多種類の指定伝票印刷業務」「各種カウンター業務」「送付状印刷業務」等に威力を発揮します。

標準価格は「APTi PowerTyper M560」が129,800円、「APTi PowerTyper M260」が119,800円、「APTi7400」が208,000円と導入しやすい価格に設定しました。

当社は、ビジネス用プリンタの専門メーカーとして、得意とする超精密機構技術やメカトロニクス技術など自社の個有技術を製品開発に反映し、市場ニーズを先取りしたユニークな製品をご提供しています。

今回の発売による売上は、今年度1億円と見込んでおります。

当資料に関するお問い合わせは下記までお願いします

株式会社アプティ

担当：営業企画 及川 正隆（おいかわ まさたか）

TEL 03-3435-8196 FAX 03-3435-8198

東京都港区東新橋 2-5-14 新橋山根ビル

製品概要

1 . APTi *PowerTyper M560/M260*

- 16インチモデル(M560)と10インチモデル(M260)を用意
- 印字速度 漢字60cps / 高速120cps (従来機種比20%アップ)
- IBM5577エミュレーション機能搭載
- 二次元シンボル(QRコード)機能搭載
- 2種類の連続用紙同時装着可能(オプション装着時)
- OCR-Bフォント(相当)機能搭載
- 液晶操作パネルを採用

2 . APTi 7400

- 水平用紙パス方式を採用
- 単票セットフリー機構を採用(斜行自動補正機能)
単票テーブルの用紙吸入口のどこでも軽く差し入れるだけで、用紙のセット位置、傾きを検知し自動補正後印字を開始。
- 印字速度 漢字80cps / 高速160cps
- 最大8種類の多様な用紙パスルート
- ESC/P対応

株式会社アプティ

1991年設立。2001年4月にJBCCが株式の88%を取得し、連結対象子会社となる。残りは日本アイ・ビー・エム株式会社と東芝テック株式会社が6%ずつ保有。

現在の事業は、ワークステーション・プリンター、POS、金融端末の開発・製造・販売およびWebやネットワーク関連のソフトウェア開発。

2003年3月期の売上高は120億円。分野別の売上比率はプリンター60%、POS・金融端末30%、ソフトその他10%。また、売上の60%を占めるプリンターは、自社ロゴ製品40%、国内を始め欧州、米国、中国など海外へのOEMが60%である。

開発・設計やプリントヘッドの製造は主に国内で、プリンターなど本体の生産はシンガポールと中国の深センで、また、マイクロコードの一部のコーディングとデバッグは、フィリピンで行うなど、超精密機構技術やメカトロニクス技術分野で固有の技術を持つ国際的な中堅企業である。

<http://www.apti.co.jp/>